

令和 6 年度 日本大学危機管理学部 個人研究費 研究実績報告書

所属： 危機管理学部 危機管理学科

資格： 准教授

氏名： 田 昌禾

研究課題名	KPOPイベントの危機管理
研究目的及び 研究概要	KPOPは世界中で人気を集めており、日本でもコンサートやイベントに多数のファンが集まる。しかし、火災、地震、暴動、テロ、感染症の拡大など、多様なリスクが存在し、これらへの対応が求められるにもかかわらず、KPOPイベントに特化した危機管理ガイドラインは現時点で整備されていない。本研究の目的は、KPOPイベントにおけるリスクを明らかにし、主催者や関係機関、ファンが安全かつ安心してイベントに参加できるよう、感染症対策を含む実践的な危機管理戦略とガイドラインを策定することである。
研究実績の概要 研究の進捗状況・得られた成果・今後の課題・研究実績等	研究の進捗状況 本年度は教育活動、学生指導、本部業務等が重なったことにより、個人研究に十分な時間を確保することが困難であった。そのため、当初計画していた調査・分析等の本格的な研究活動には着手できなかった。 得られた成果 本年度における具体的な研究成果は得られていない。ただし、関連分野に関する情報収集や先行研究の整理を通じて、次年度以降の研究再開に向けた準備を進めている。 今後の課題 今後は研究活動に充てる時間の確保を課題とし、調査設計の見直しや関係機関との連携体制の構築を進め、計画的な研究の実施を目指す。 研究費の使用状況 本年度は個人研究に本格的に取り組むことができなかったため、研究費の使用は見送った。